

ボーイスカウト日本連盟創立95周年記念

# 日本ジャンボレット高萩2017

## 参加隊指導者の手引



スティック トウ イット  
Stick to it! 一最後まで頑張れー

平成29年8月4日（金）～9日（水）

茨城県高萩市・大和の森 高萩スカウトフィールド



公益財団法人

**ボーイスカウト日本連盟**

SCOUT ASSOCIATION OF JAPAN

# 目 次

I. 大会の概要	1
■大会の概要	1
■大会日程およびプログラム	3
■会場までの交通案内図	4
■主会場図	6
II. 大会の組織と運営	8
■大会運営組織図	8
■大会本部各部の担当業務	8
III. 参加者の移動、大会到着・退場手続き	10
■参加隊および参加者の荷物の輸送	10
■参加者の到着・退場の手続き	15
IV. 生 活	16
■野外生活のおきて	16
■携行品と隊装備品	17
■生活で利用できる施設・サービス	17
■ゴミの処理	18
■雑排水の処理	18
■Facebookの運用について（大会広報班からのお願い）	20
V. 注意事項	23
■健康管理	23
■安全管理	23
■天候・地震等への対策	25
■事故等への通報	26
VI. 指導者・保護者の皆様へ	27
■保険の加入	27
■個人情報の取り扱いと写真などの撮影について	27
■大会本部の連絡先	27

# I. 大会の概要

## ■大会の概要

### (1) 開催の主旨

日本ジャンボレット高萩2017は、日本連盟創立95周年にあたる平成29年夏に開催します。そこで本大会は「日本連盟創立95周年記念」事業として、日本連盟で初めて、ビーバースカウトからローバースカウトまで全部門のスカウトが参加できる新たな大会「ジャンボレット」として開催します。

大会は、本加盟員のみならず、開催地である茨城県と高萩市と協働して一般の青少年も参加できる野営大会とします。

この大会では、スカウト運動が取り組むべき課題や将来への展望を検証する機会とするため、青少年が現在から将来にわたり、積極的に関わるべき課題を取り入れたプログラム活動を地域社会や関係組織・諸団体と連携して展開し、本運動が社会において果たすべき役割や、その具体的な活動内容を社会に広くアピールし、スカウト運動の一層の推進を図る契機とします。

※ジャンボレット (JAMBORETTE) とは、世界ジャンボリーが4年に一度の開催であるため、各国が自由に開催年を決定できる野営大会として、1924年デンマークでの第2回世界ジャンボリー開催の際、Jeans Hvass 氏が提案し、承認された名称です。

### (2) 大会の目的

本大会は、高萩スカウトフィールドの豊かな自然の中で、全部門のスカウト、一般の青少年、地域の人々と交流し、自由闊達に思う存分野営生活を楽しみ、この地ならではの特色あるプログラムに挑戦することで、「そなえよつねに」と「パイオニア」の精神をもって、スカウト本来の創意工夫や皆との協働作業（組活動・班活動）などを通じて本運動の楽しさを体験し、さらに地域との相互理解を深め、持続可能な社会についてともに考える機会とすることを目的とします。

そして、この大会をもって高萩スカウトフィールドのグランドオープンとし、魅力ある野外活動のメッカとしていきます。

### (3) テーマ： <sup>スティック トウ イット</sup> Stick to it! -最後まで頑張れ-

- うまくいかないようなときでも、微笑して一人でツグミのように「Stick to it, stick to it, stick to it (がんばれ、がんばれ、がんばれ)」と歌っていれば、無事切り抜けられるだろう。- 『スカウティング フォアボーイズ』

高萩スカウトフィールドは、皆さんの手で開拓、整備し、皆さんの野営場として発展させていきます。手つかずの自然の中で、大会をとおして日々、創意工夫・開拓しながら活動するべく、「Stick to it! -最後までがんばれ-」をテーマとしました。

### (4) 大会期間

〈ボーイスカウト以上〉

8月4日(金)～9日(水)の5泊6日。隊の状況により、それよりも短い日程での参加も可とします。

〈ビーバースカウト・カブスカウト〉

8月5日(土)～8日(火)の各日で、日帰り参加とします。複数日程で日帰り参加を希望する隊においては、2泊を上限として旧君田小中学校に宿泊することができます。

※ビーバーの宿泊については、保護者同伴が前提です。

### (5) 会場：茨城県高萩市・<sup>やまと</sup>大和の森 高萩スカウトフィールド

日本連盟は、平成24年に大和ハウス工業株式会社より寄贈を受けた茨城県高萩市中戸川地域にある82万坪の広大な森林を、茨城県や高萩市の支援・協力を得て、日本のスカウト運動のメッカとなる野外活動施設、大和の森 高萩スカウトフィールドとして開拓、整備しています。標高は約350～515mで、主な常設施設として、宿泊管理棟、野外講堂、アリーナの他に生活施設として水洗トイレ、温水シャワー、水汲み場、駐車場などがあります。

最寄りのJR高萩駅から会場まで約13kmの距離があり自家用車で約25分、常磐自動車道高萩I.C.からは約11kmの距離があり、自家用車で約20分です。

(6)主 催：公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

(7)後 援：文部科学省、茨城県、茨城県教育委員会、高萩市、高萩市教育委員会

(8)協 力：防衛省、アイコム株式会社、日本光電株式会社

(9)参加者数：(6月30日現在)

参加区分	県連盟・隊数	スカウト	指導者	保護者等	計
BVS隊	8県連盟26隊	105	72	61	238人
CS隊	11県連盟39隊	325	141	43	509人
BS隊	9県連盟35隊	223	66		289人
VS隊	7県連盟	76			76人
ガールスカウト	1県連盟2隊	3	4		7人
本部スタッフ	14県連盟		112		112人
一般	※7月募集				
計	16県連109隊	732	395	104	1,231人

## ■大会日程およびプログラム

	第1日 8月4日(金)	第2日 8月5日(土)	第3日 8月6日(日)	第4日 8月7日(月)	第5日 8月8日(火)	第6日 8月9日(水)		
	集合・設営 開会式	プログラム グランドオープンセレモニー	プログラム 茨城フェスティバル・ナイト	プログラム	プログラム 大集会(閉会式)	撤営・解散		
06:00		起床	起床	起床	起床	起床		
07:00		朝食・朝礼 スカウト・OWN	朝食・朝礼 スカウト・OWN	朝食・朝礼 スカウト・OWN	朝食・朝礼 スカウト・OWN	朝食・朝礼 スカウト・OWN		
08:00								
09:00		プログラム 午前の部	プログラム 午前の部	茨城フェスティバル・茨城ナイト	プログラム 午前の部	プログラム 午前の部	撤営・整備 環境整備	
10:00								
11:00		昼食	昼食		昼食	昼食	解散	
12:00								
13:00		集合・受付	グランド オープン セレモニー		プログラム 午後の部	プログラム 午後の部	プログラム 午後の部	プログラム 午後の部
14:00		設営			隊の時間	隊の時間	隊の時間	隊の時間
15:00								
16:00	夕食	夕食	夕食		夕食	夕食		
17:00								
18:00	開会式	プログラム 夜の部	プログラム 夜の部		プログラム 夜の部	大集会 (閉会式)		
19:00								
20:00	隊の時間 就寝準備	隊の時間 就寝準備	隊の時間 就寝準備	隊の時間 就寝準備	隊の時間 就寝準備			
21:00	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯			
22:00								

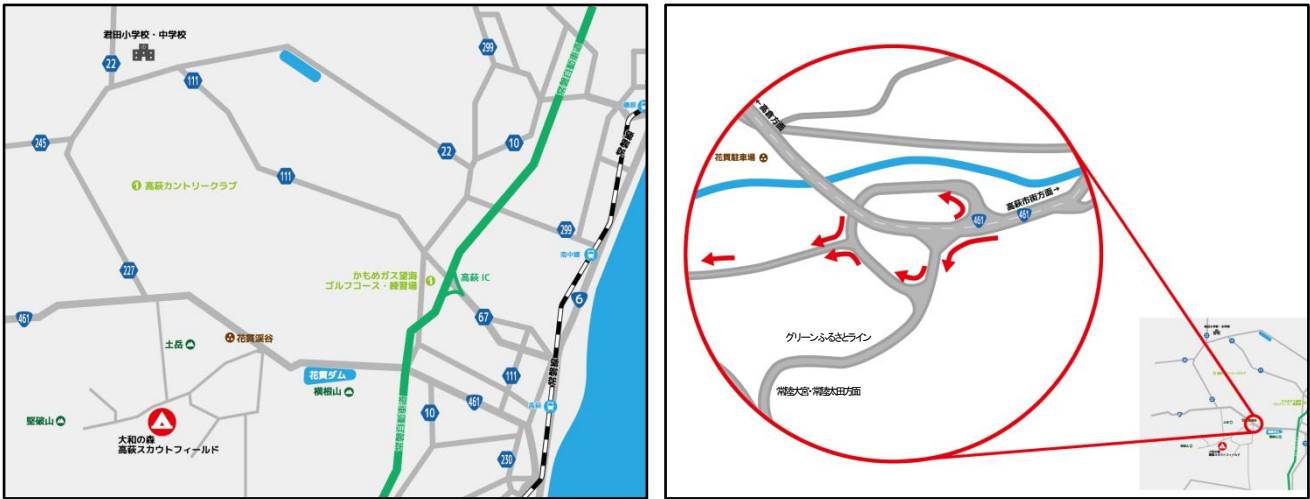
※上記は予定であり、今後変更される場合があります。

### 基本日課

起床	06:00	午後の活動	13:30~16:00
朝食	06:30~09:00	夕食	16:30~19:00
国旗掲揚	08:30	国旗降納	18:00
午前の活動	09:00~11:30	夜の活動	19:00~20:30
昼食	11:30	連絡会議	20:00~20:30
休憩	13:00~13:30	就寝	21:00
		消灯	22:00

## ■会場までの交通案内図

(1) 自家用車・貸切バス等での来場（詳細は、10頁「大会への入退場（交通）について」をご参照ください。）



高萩市内、高萩IC方面から花貫ダムに隣接する国道461号線を通って、道路標識に従い、「中戸川・米平」を目指してください。国道から広域農道「グリーンふるさとライン」に入る分岐より200mほど手前にある鳥曾根（うどん、そば屋とバス停あり）にある側道を斜め右に進入してください。国道の下をとおり、300mで**花貫駐車場**になります。君田小中学校に入場する場合は、高萩ICを出てすぐの県道111号をご利用ください。なお、各駐車場と主会場は無料のシャトルバスでの移動となります。

グリーンふるさとライン付近からスカウトフィールドのある中戸川地域となります。スカウトフィールドまでの市道については、地域住民の皆様の生活道路となります。交通ルールとマナーに従い、安全運転に心がけてください。



(2) JR常磐線

時	いわき・原ノ町方面 (下り)				水戸・土浦訪問 (上り)												
	平日		土曜・休日		平日		土曜・休日										
4					上 52			上 52									
5		51		51	上 08	特と上 31	上 47	上 08	特と上 31	上 47							
6		37	竜 57	37	小 00	特ひ品 24	品 48	品 51	品 59	小 00	特ひ品 24	品 48	品 51	品 59			
7		19		49	19		49	特と上 09	18		土 42	59	特と上 09	急ぶ横 18	土 42	59	
8	竜 04	27	特ひ 45		竜 04	27	特ひ 45	特と品 10	16	28	41	特ひ品 50	特と品 10	16	28	41	特ひ品 50
9		06				06		上 02	24	43			上 02	24	43		
10	竜 03		特ひ 51	58	竜 03		特ひ 51	58	特と品 00	16	27		特ひ品 51	00	16	27	
11				54				54	04		32		04		32		
12			特ひ 42	54			特ひ 42	54	04		32		特ひ品 51	04		32	
13				54				54	04		32		04		32		
14			特ひ 40				特ひ 40		04		32	特ひ品 50	特と上 54	04		32	特ひ品 50
15	竜 16			54	竜 16			54	04		32	57	04		32	57	
16		広 24	特ひ 40	57		広 24	特ひ 40	57	特と上 16	29		特ひ品 50	58	特と上 16	29		特ひ品 50
17				47				47		小 20	40				小 20	40	
18			特ひ 41				特ひ 41		05	小 20	40	特ひ品 49		05	小 20	40	特ひ品 49
19	00	竜 26			00	竜 26			19			57	19			57	
20		11	特ひ 42			11	特ひ 42				土 41	特ひ品 49			土 41	特ひ品 49	
21				55		24	急ぶ横 34	55			36				36		
22		特と 24				特と 24					土 47				土 47		
23				港 44				港 44									

列車種別・列車名：無印＝普通 特＝特急 急＝急行 ひ＝ひたち と＝ときわ ぶ横＝ぶらり横浜・鎌倉号

行き先・経由： 下り 無印＝いわき 竜＝竜田 港＝大津港 広＝広野

上り 無印＝水戸 品＝品川 上＝上野 土＝土浦 小＝小山

変更・注意 ◆■

(3) JR高萩駅～花貫溪谷～主会場移動のシャトルバス

シャトルバスを8月3日～9日の間、高萩駅や君田小中学校等から主会場まで運行します。運行スケジュールについては、12頁「シャトルバスの運行時間」をご参照ください。

JR高萩駅シャトルバスを利用する場合のみ有料となり、往復1,000円/人となります。その他の区間のシャトルバスは無料です。

## ■主会場図

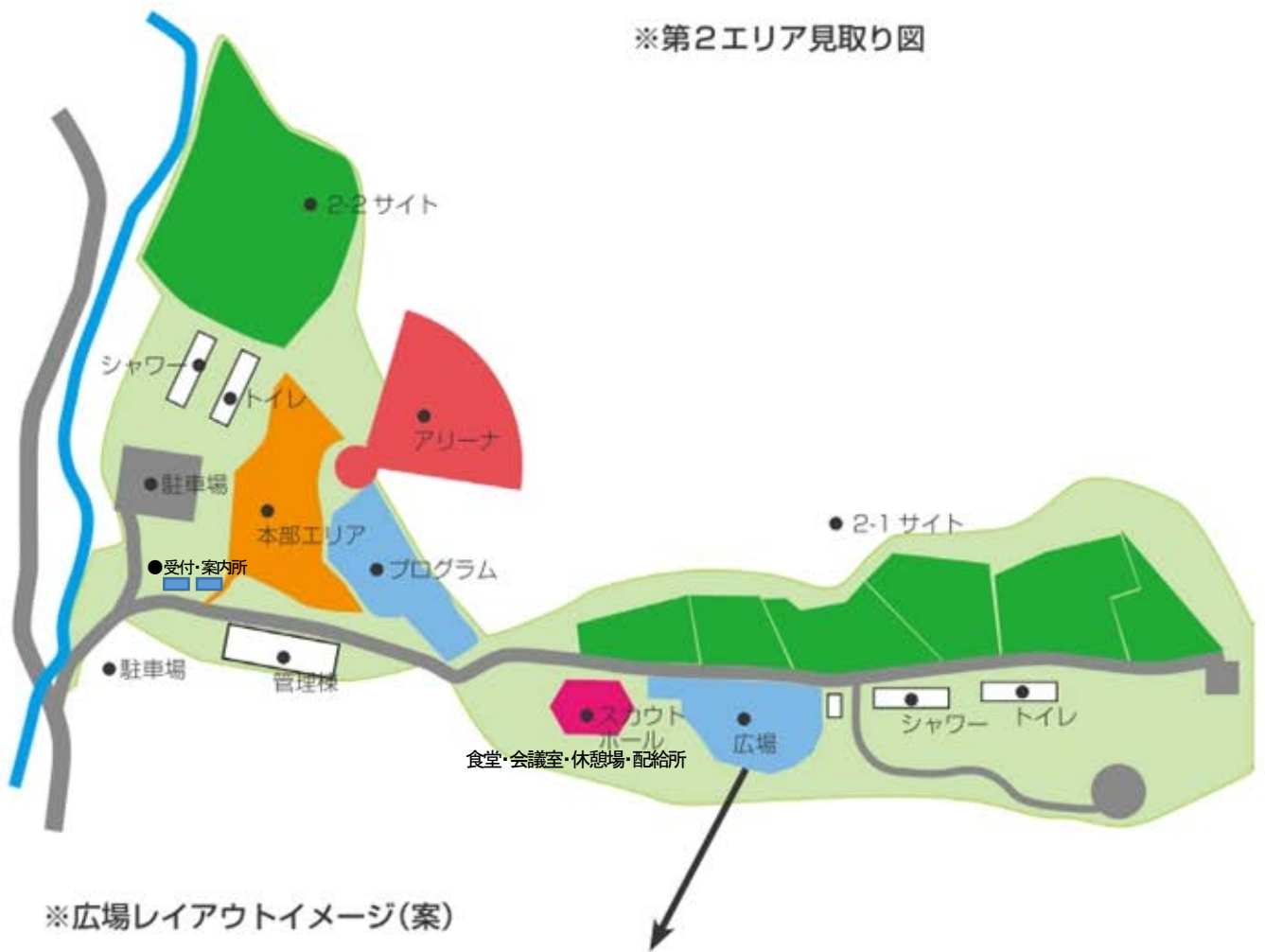


滝エリアサイトは、主会場を出て、300mほど先の土岳林道に入り、約400m先になります。

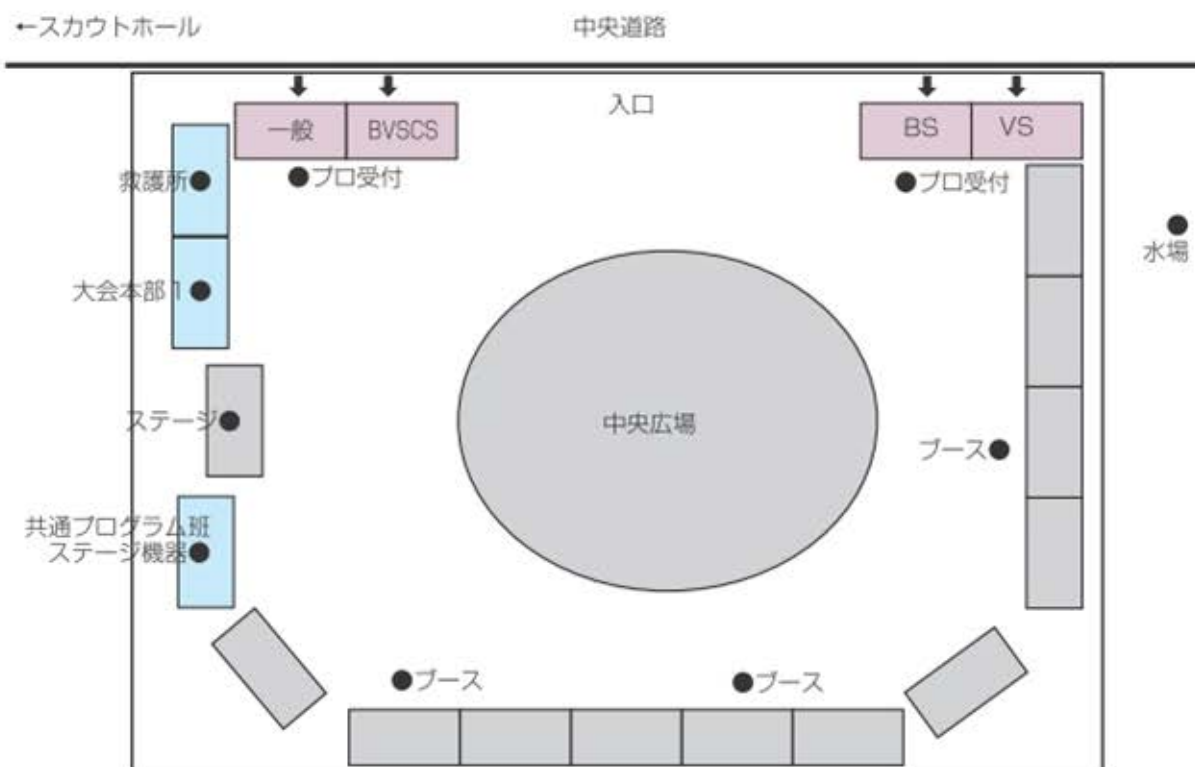


本部エリア等

※第2エリア見取り図

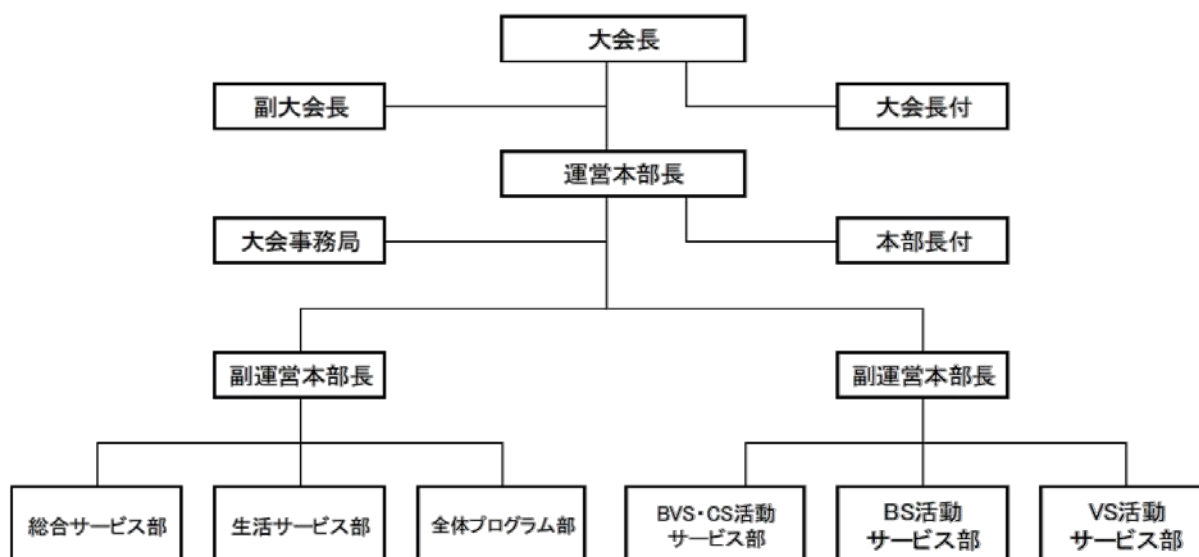


※広場レイアウトイメージ(案)



## II. 大会の組織と運営

### ■大会運営組織図



### ■大会本部各部の担当業務

部 名	所 掌 業 務
総合サービス部 (分掌例)	受付、総務、広報、国際、輸送、施設資材、売店、来賓、一般参加に関すること
	総務班 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大会本部各部との連絡調整に関すること</li> <li>・大会本部の会議等の運営に関すること</li> <li>・参加者の申込・受付に関すること</li> <li>・大会の事務に関すること</li> <li>・来賓・来訪者に関すること</li> <li>・レセプションに関すること</li> <li>・その他各部の所掌に属さないこと</li> </ul>
	広報班 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大会の情報提供に関すること</li> <li>・大会の露出媒体に関すること</li> <li>・報道機関に関すること</li> <li>・写真や映像等による大会記録に関すること</li> </ul>
	輸送班 <ul style="list-style-type: none"> <li>・場内・会場周辺の交通統制に関すること</li> <li>・参加者の集散輸送に関すること</li> <li>・大会期間中の人員・荷物の輸送に関すること</li> <li>・業務用車両と給油に関すること</li> <li>・駐車場に関すること</li> </ul>
	管理施設資材班 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場の利用に関すること</li> <li>・施設・設備の構築と維持管理に関すること</li> <li>・資材・器具の調達と配分に関すること</li> <li>・ごみ処理に関すること</li> <li>・し尿処理に関すること</li> </ul>
	売店班 <ul style="list-style-type: none"> <li>・スカウトショップ、一般売店に関すること</li> <li>・出店者との連絡調整に関すること</li> </ul>

部 名	所 掌 業 務	
生活サービス部 (分掌例)	配給、本部食堂、安全・救護、セーフ・フロム・ハームに関すること	
	庶務班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務管理、事務処理に関すること</li> <li>・シャワー利用に関すること</li> <li>・拾得物、紛失物に関すること</li> </ul>
	配給班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の食料に関すること</li> <li>・非常用食料に関すること</li> <li>・炊事用燃料の調達と配分に関すること</li> </ul>
	食堂班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本部食堂の運用、調整、管理、衛生に関すること</li> </ul>
	安全・救護班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の安全管理、健康管理に関すること</li> <li>・救護室の設置、管理、運用に関すること</li> <li>・会場内の警備、防災に関すること</li> <li>・参加者のカウンセリングに関すること</li> <li>・危機管理および緊急避難に関すること</li> </ul>
全体プログラム部 (分掌例)	開会式、閉会式、式典、共通プログラムに関すること	
	セレモニー班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アリーナとステージの管理および運営に関すること</li> <li>・全体行事の計画と実施に関すること</li> <li>・国旗儀礼の実施に関すること</li> <li>・共通プログラムの計画・実施に関すること</li> </ul>
	茨城DAY班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・茨城フェスティバルおよび茨城ナイトの計画と運営に関すること</li> <li>・県との連絡、調整に関すること</li> </ul>
	共通プロ班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信仰奨励に関すること</li> <li>・ジャンボレットアワードに関すること</li> <li>・共通プログラムの計画、運営に関すること</li> </ul>
BVS・CS活動 サービス部 (分掌例)	参加隊（BVS・CS）の場内外プログラム、生活に関すること	
	庶務班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受付に関すること</li> <li>・各部との連絡調整に関すること</li> </ul>
	生活班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿舍泊の部屋割りに関すること</li> <li>・食事に関すること</li> <li>・その他生活サポートに関すること</li> </ul>
	プログラム班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場内外のプログラムの計画、運営に関すること</li> </ul>
BS活動 サービス部 (分掌例)	参加隊（BS）の場内外プログラム、生活に関すること	
	庶務班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受付に関すること</li> <li>・各部との連絡調整に関すること</li> </ul>
	生活班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプサイト割りに関すること</li> <li>・食事に関すること</li> <li>・その他生活サポートに関すること</li> </ul>
	プログラム班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場内外のプログラムの計画、運営に関すること</li> </ul>
VS活動 サービス部 (分掌例)	参加隊（VS）の場内外プログラム、生活に関すること	
	庶務班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受付に関すること</li> <li>・各部との連絡調整に関すること</li> </ul>
	生活班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプサイト割りに関すること</li> <li>・配給に関すること</li> <li>・その他生活サポートに関すること</li> </ul>
	プログラム班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場内外のプログラムの計画、運営に関すること</li> </ul>

## Ⅲ. 参加者の移動、大会到着・退場手続き

### ■参加隊および参加者の荷物の輸送

参加隊・参加者の荷物の輸送は各隊・各自で持参、手配してください。郵便、自動車便などによる輸送はできません。

### ■大会への入退場交通について

本大会の主会場である「高萩スカウトフィールド」は駐車スペースが大変限られていることから、入退場について以下のとおり案内いたします。※本部スタッフの入退場交通についても参考として記載します。

#### 1. 各エリアの名称（および大会の呼称）と住所

- ①高萩スカウトフィールド（主会場） 〒318-0104 茨城県高萩市中戸川菖蒲沢412
- ②JR 高萩駅（高萩駅） 〒318-0034 茨城県高萩市大字高萩1928
- ③君田小中学校（君田基地） 〒318-0106 茨城県高萩市下君田682
- ④花貫駐車場（花貫P） 〒318-0104 茨城県高萩市中戸川

#### 2. 入場について

##### 【BVS・CS参加隊】

（自家用車・貸切バス）

- ①花貫Pに入場し、シャトルバスで主会場に入場してください。
- ②輸送班から車両留め置き許可証（必ずフロントガラス等、確認出来るところへ提示ください）を受領し、指示に従い駐車してください。
- ③連続複数日での参加の場合は、君田基地に駐車し、シャトルバス（無料）で主会場に入場してください。（公共交通機関）
- ①高萩駅からシャトルバス（有料）に乗り、主会場に入場してください。
- ②シャトルバスは、往復で1,000円の運賃です。到着時に主会場の総合受付で運賃を支払い、帰りのバスチケットを受領してください。
- ③連続複数日での参加の場合、主会場～宿泊地（君田基地）の移動は、シャトルバス（無料）を利用してください。

##### 【BS・VS参加隊】

（自家用車・貸切バス）

- ①花貫Pに入場し、シャトルバス（無料）に乗り、主会場に入場してください。
  - ②留め置き車両がある場合は、君田基地に駐車し、シャトルバス（無料）で主会場に入場してください。留め置き駐車場ですので、一度入庫すると、期間中の出庫は出来ません。途中退場車両は、花貫Pでの駐車となります。）
- （公共交通機関）
- ①高萩駅からシャトルバス（有料）に乗り、主会場に入場してください。
  - ②シャトルバスは、往復で1,000円の運賃です。到着時に主会場の総合受付で運賃を支払い、帰りのバスチケットを受領してください。

（資材車両）

- ①花貫Pに一旦入場し、輸送班から渡される車両入場許可証（必ずフロントガラス等、確認出来るところへ提示ください。）を受領後、主会場に進入してください。
- ②場内への運行可能時間は8時30分～10時です。10時には場内から退出することとし、時間厳守とします。車両入場許可証の受付は、8時から花貫Pで行います。
- ③場内への進入可能車両は、2トントラックまで進入可能です。

- ④「荷下ろし指定場所」で荷下し後、花貫Pに戻り車両入場許可証を返却してください。車両を留め置く場合は、君田基地に駐車してください。君田基地からはシャトルバス（無料）を利用できます。

（その他の車両）

- ①該当する車両は、全て「花貫P」に入場し、輸送班の指示に従い進入または駐車してください。原則的に留め置き車両については、君田基地での駐車となります。君田基地からはシャトルバス（無料）を利用できます

### 【本部スタッフ】（参考）

（自家用車）

- ①君田基地に入場し、輸送班の指示に従い車両を留め置いてください。
- ②君田基地からシャトルバス（無料）に乗り、主会場に入場してください。
- ③8月3日以外の入場については、上記に準じ、受付は、各部で対応します。

（公共交通機関）

- ①高萩駅からシャトルバス（有料）に乗り、主会場に入場してください。
- ②シャトルバスは、往復で1,000円の運賃です。到着時に主会場の総合受付で運賃を支払い、帰りのバスチケットを受領してください。
- ③8月3日以外の入場については、上記に準じ、受付は、各部で対応します。

## 3. 退場について

### 【BVS・CS参加隊】

（自家用車・貸切バス）

- ①主会場から花貫Pまでシャトルバス（無料）を利用して退場してください。一部、高萩駅までのシャトルバス（有料）に空席がある場合は、花貫Pを経由しますので、こちらも無料で乗車できます。
- ②退出時は、混雑しますので、輸送および本部スタッフの指示に従ってください。
- ③駐車場でスカウトの待機、乗降などでは、事故のないよう注意してください。
- ④待機時なども水分補給ができるようご準備ください。
- ⑤連続複数日での参加で君田基地に駐車している場合は、君田基地にシャトルバス（無料）で移動してください。

（公共交通機関）

- ①主会場から高萩駅までシャトルバス（有料）を利用して退場してください。
- ②乗車時は、到着時に受領したチケットを提示してください。

### 【BS・VS参加隊】

（自家用車・貸切バス）

- ①主会場から花貫Pまでシャトルバス（無料）を利用して退場してください。一部、高萩駅までのシャトルバス（有料）に空席がある場合は、花貫Pを経由しますので、こちらも無料で乗車できます。
- ②退出時は、混雑しますので、輸送および本部スタッフの指示に従ってください。
- ③駐車場でスカウトの待機、乗降などでは、事故のないよう注意してください。
- ④待機時なども水分補給ができるようご準備ください。

（公共交通機関）

- ①主会場から高萩駅までシャトルバス（有料）を利用して退場してください。
- ②乗車時は、到着時に受領したチケットを提示してください。

（資材車両）

- ①8月9日の資材車両の入場は、9時から可能となります。
- ②資材車両を留め置いている運転者は、8月9日の8時に主会場の第一駐車場に集合してください。
- ③主会場から君田基地までシャトルバス（無料）を運行します。
- ④資材車両の退場は11時以降とします。（時間厳守とし、積み込みが早く終了しても車両は待機となります。）

### 【本部スタッフ】（参考）

（自家用車）

①主会場から君田基地までシャトルバスを利用して退場してください。  
(公共交通機関)

①主会場から高萩駅までシャトルバスを利用して退場してください。

#### 4. シャトルバスの運行時間

入場	高萩駅→主会場	花貫P→主会場	君田基地→主会場
8月3日	10:30~12:00 45分間隔		10:30~12:00 45分間隔
8月4日	9:30~12:30 45分間隔	10:00~13:00 20分間隔	10:30~12:00 45分間隔
8月5日	9:00~12:00 45分間隔	8:30~13:00 30分間隔	8:30~11:15 45分間隔
8月6日	9:00~15:00 45分間隔	8:30~16:00 30分間隔	8:00~9:15 45分間隔
8月7日	10:00~15:00 45分間隔	8:30~16:00 30分間隔	8:00~9:15 45分間隔
8月8日		8:30~16:00 30分間隔	8:30
8月9日			

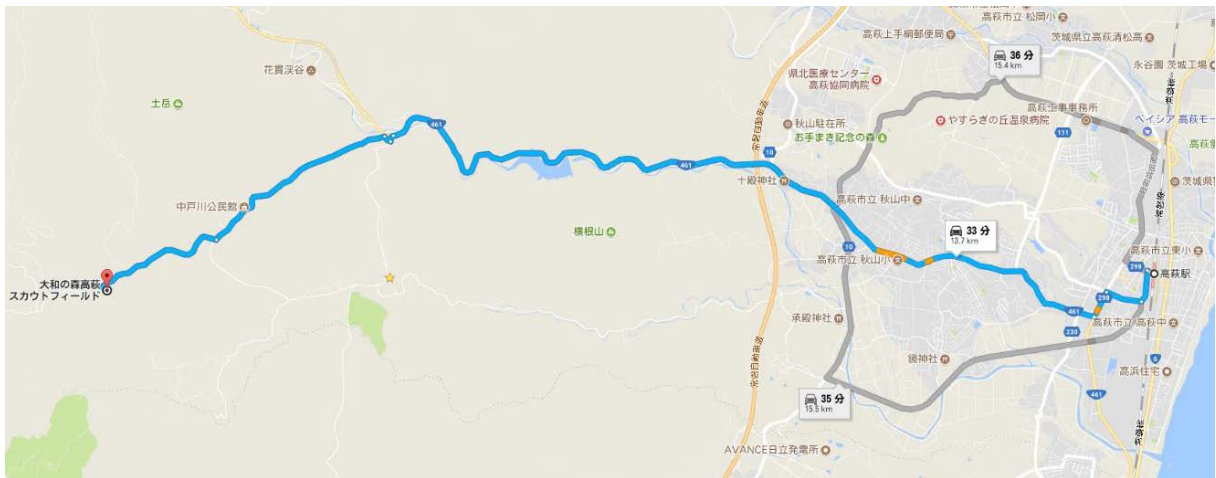
退場	主会場→高萩駅	主会場→花貫P	主会場→君田基地
8月3日			
8月4日			
8月5日		15:30~18:00 30分間隔	15:30~17:00 45分間隔
8月6日	15:00~21:00 45分間隔	15:00~21:00 30分間隔	15:30~21:00 45分間隔
8月7日	15:00 17:00	15:00~18:00 30分間隔	16:00
8月8日	14:00 16:00	21:00	
8月9日	10:30~15:00 45分間隔	10:30~15:00 20分間隔	8:00 12:00 1 4:00

※バス運行表は近日中に大会HPに掲載します。

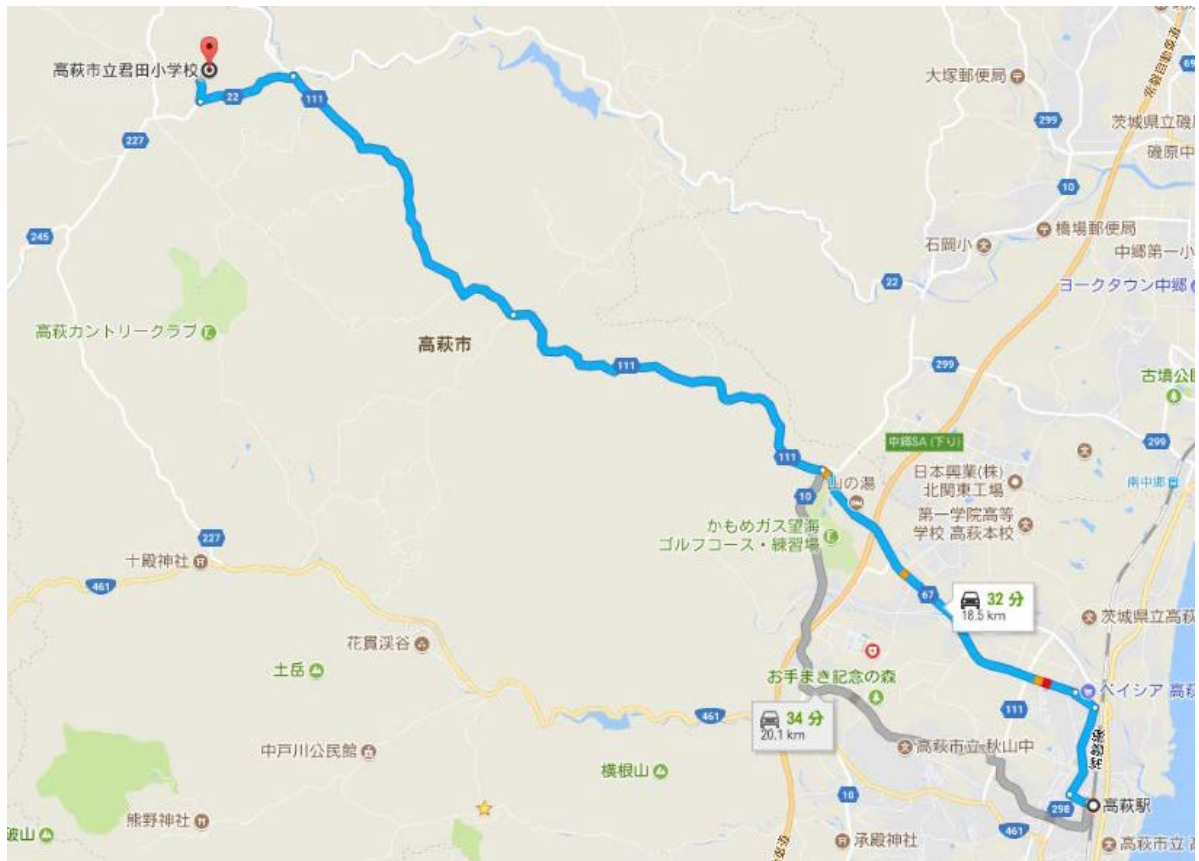
<参考-各区間の距離と時間>

以下のルートは参考であり、実際とは異なる場合があります。

高萩駅⇔主会場



高萩駅⇔君田基地



君田基地⇔花貫P



花貫P⇔主会場





## ■参加者の到着・退場の手続き

受付は、主会場に入ってからすぐの総合受付で行い、5つの区分、【BVS・CS】【BS・VS】【本部スタッフ】【一般参加者】【来賓、報道その他】で行います。

### 【BVS・CS参加隊】

#### (1)到着時

- ①代表者は、事前に参加承認通知とともに送られている「参加隊到着報告書」により、受付をします。
- ②この時に、参加者の変更、追加、遅参、早退などがある場合は、その旨を「参加隊到着報告書」に記載して準備をしてください。
- ③BVS、CSは日帰り参加となりますので、複数日程で参加をする場合は、その日毎の受付とします。
- ④「参加隊到着報告書」は、受付で提出しますので、必要に応じてコピーなどをとってください。
- ⑤受付が終了後に各活動サービス部窓口に行き、指示を受けてください。（部門毎にエリアが異なります）
- ⑥支給品、資料などがある場合は受領してください。

#### (2)退場時

- ①代表者が受付で退場日時を申告してください。

### 【BS・VS参加隊】

#### (1)到着時

- ①代表者（VSユニットは本人）は、事前に参加承認通知とともに送られている「参加隊到着報告書」により、受付をします。
- ②この時に、参加者の変更、追加、遅参、早退などがある場合は、その旨を「参加隊到着報告書」に記載して準備をしてください。
- ③「参加隊到着報告書」は、受付で提出しますので、必要に応じてコピーなどをとってください。
- ④受付が終了後に各活動サービス部窓口に行き、指示を受けてください。（部門毎にエリアが異なります）
- ⑤支給品、資料などがある場合は受領してください。

#### (2)退場時

- ①代表者が受付で退場日時を申告してください。
- ②隊のメンバーが途中退場をする場合は、代表者が退場者について受付で申告してください。

## IV. 生 活

大和の森 高萩スカウトフィールドは、茨城県北東部で太平洋に面した高萩市にあり、海岸より直線で西に10キロの山間部に位置し、82万坪の敷地は、標高で約350～515mとなっています。高萩市の夏は、海風が届くため、からっとした快適な暑さですが、高萩スカウトフィールドは山間部であるため、夜は多少冷えることがあります。ジャンボレットでは、ボーイ、ベンチャーは5泊6日の野営を基本としています。ビーバー、カブについては日帰りでの参加ですが、複数日での参加を希望し、保護者が同伴するなどの条件が整っている隊については君田小中学校に宿泊することができます。夏季の活動ですので、水分補給を十分行い、適度な休憩を心がけて楽しい活動を行ってください。

### ■野外生活のおきて

高萩の豊かな自然の中で、楽しい野外活動を行うには、自然の恵みに感謝をして、地球にやさしい活動を心がける必要があります。ボーイスカウト スカウトハンドブックの中に「アウトドア・コード（野外生活のおきて）」があります。これは、「残すのは感謝のみ」（リーブ・ノー・トレース/Leave No Trace）という考えに基づく指針で、それぞれの活動環境中で実践することが求められます。

高萩スカウトフィールドでは、スカウトキャンプが十分にできる環境を設計、整備しています。アウトドア・コードに基づき、次の事項について制限があるうえで許可されます。

#### （樹木の活用）

- 高萩スカウトフィールドでは、森林管理を行っています。計画的に樹木の伐採、間伐を行っています。期間中に、指定されたエリアにおいて、樹木、倒木の伐採、活用を行うことができます。
- 上記の樹木は、野営工作、マキなどで利用できます。
- 使用後、撤営時に十分に処理できるよう、計画的に利用します。

#### （火の扱い）

- 高萩スカウトフィールドでの、調理たき火（直火）は、キャンプサイト内に限定します。
- ただし、キャンプサイトの配置計画を行い、安全の確保、周囲の環境の配慮を行った上で行うことができます。
- 火の後始末には、十分に注意を行います。また、燃えカス、炭などがでないように火を管理していくことを前提としますが、燃えカス、炭が出た場合は、埋めたりせず、指定された方法で処理してください。
- カマドは限定しませんが、十分な火力で効率のよい方法で行えるよう工夫を行ってください。火床の跡など残らないように注意してください。

#### （地面）

- キャンプサイトは、スカウトキャンプ向けに設計、整備、管理をしています。
- ゴミを埋めないかぎり、穴やテントの側溝などを掘ることは許可されます。

『アウトドア・コード』  
地球に優しい野外活動をするために…

1. 事前に計画と準備をします。
2. 地表や植生に悪い影響を与えないように努めます。
3. 適切なゴミ・汚水処理をします。
4. 自然を大切にし、来た時の状態にします。
5. 火の扱いには、細心の注意をはらいます。
6. 野生生物の命を大切にします。
7. 他の人々に配慮します。

## ■携行品と隊装備品

次のリストを参考に生活に必要な物を持参してください。携行品や野営用装備は、予めリストをつくり簡潔にまとめて準備し、必ず氏名と所属を記入してください。

品名	チェック	品名	チェック
制服※1		個人裁縫具◎	
着替え衣類(シャツ・ズボン)		コンパス◎	
着替え下着、靴下		ロープ	
パジャマ		ナイフ◎	
作業帽		手旗	
防寒衣		筆記用具	
替靴、長靴◎		個人救急用具◎	
寝袋◎		持薬、虫よけ	
マット類		洗面具	
食器セット、コップ		タオル	
フォーク、スプーン、箸類		ハンカチ	
水筒		ティッシュ	
雨具		ぞうきん	
軍手		上履き靴(君田小中学校のみ)	
マッチ(防水加工済)◎		交歓用品	
新聞紙等◎		保険証コピー	
懐中電灯(交換電池含む)			

◎印は野営をする参加者向け

## 隊(班) 装備品

救急セット、隊旗、テント、フライシート、灯具類、工具類、調理用具類など

各装備は、日頃より使い慣れたものであり、十分に使用方法を理解し、正しく扱えるよう指導してください。

- ※1. 参加者は制服を着用し、標章、記章を正しく着けてください。参加章は、制服の右ポケット中央部に着けてください。
- ※2. 健康保険証のコピーは、名札(IDカード) ケースに入れて、常時携行してください。

## ■生活で利用できる施設・サービス

〈トイレ〉

- 会場には、既設トイレ(一部多目的トイレあり)の他、仮設トイレを設置します。清潔に、また清掃にも心掛けてご利用ください。

〈シャワー〉

- 会場には、既設シャワー(一部多目的シャワーあり)があり、男子スカウト・男性指導者、女子スカウト・女性指導者に区分して利用します。利用に際してはトイレと同様に清潔に、また清掃にも心掛けてご利用ください。

〈電話〉

- 主会場は、山間部で携帯電話の電波状況はよくありません。主会場付近ではソフトバンクが比較的つながりますが、NTTドコモは厳しい状況です。君田小中学校では、NTTドコモ、ソフトバンクともつながります。
- 主会場、君田小中学校には、本部電話を設置する予定です。

## ■ゴミの処理

主会場・滝エリア・君田基地で発生するゴミは次の通り分別して、収集日に集積または持ち帰りをお願いします。

区分	区分	内容
業者回収	可燃ゴミ	生ゴミ、紙屑類、プラスチック・ビニール、その他これに類するもの
	再生資源	食品の空き缶・空きビン、ペットボトル(ラベルにリサイクルマーク「1」があるもの)
参加者持ち帰り	不燃ゴミ	ホワイトガソリン空き缶、ガス空ボンベ 陶磁器、ガラス類、われビン、化粧品・薬品等のビン
	再生資源	紙(雑誌、ダンボール 等)、布、発泡スチロール
	粗大ゴミ	(記載省略)
	有害ゴミ	蛍光灯・電球、乾電池、水銀体温計 等
場内処分	木竹	薪燃えカス

### 【業者回収ゴミ処分上の注意】

- ゴミは、しっかり水を切って「透明の45Lサイズのビニール袋」に詰める。  
※ビニール袋は本部常備支給品とします。隊毎に総合サービス部窓口にて適宜受領ください。
- 缶、ビン、ペットボトルは中を洗って匂いが残らないようにする。
- ペットボトルはキャップとラベルをとる。粘着シールのラベルははがさなくてよい。
- 「可燃ゴミ」「空き缶」「空きビン」「ペットボトル」に区分し、ビニール袋に隊名を明記する。
- ゴミを詰めたら、回収日の朝食後から回収時間までの間に所定の回収場所に持ち込む。
- 乾燥・焼却可能な可燃ゴミは各隊毎に各サイトにて焼却処分する。この際、燃やし切って燃えカスが残らないようにする。
- 夕食後に焼却処分できなかった生ゴミは、夜間に野生動物を呼び寄せる可能性があるため、夕食後から翌朝までの間、各隊毎に主会場第一駐車場に設置した保管設備内に搬入、一時保管する。
- 薪燃えカスは、場内に設置した炭捨て場に廃棄する。

### 【業者の回収について】

- 回収日 (○：実施する ×：実施しない)

月日	8月5日(土)	8月6日(日)	8月7日(月)	8月8日(火)	8月9日(水)
実施の有無	○(君田基地は×)	×	○	○	○

- サイト毎回収時間

主会場 13:30 頃 VSサイト 14:00 頃 君田基地 15:00 頃

※一台の回収車で各サイトを巡回し、積込の手間によって時間が変わるため、上記時間は一応の目安と考えてください。

- 回収場所

主会場第1駐車場 および VSサイト駐車場に設置

## ■雑排水の処理

主会場：各サイトで発生した生活雑排水は、ゴミを取り除いた後、「汚水捨て場」(水汲み場付近に設置)に流してください。

滝エリア：各サイトで発生した生活雑排水は、ゴミを取り除いた後、土壌浸透処理します。沢やキャンプサイトから離れた箇所に汚水穴を掘り、汚水のみを土壌浸透します。

〈基本献立〉(野営) (食材の仕入れ状況により変更になる場合があります)

	朝食	昼食	夕食
8/4 (金)			花菌牛肉丼、煮野菜 味噌汁、漬物 お菓子
8/5 (土)	〈茨城の納豆ご飯〉 納豆、卵焼き、ご飯、みそ汁 高萩産トウモロコシ 牛乳、果物	携行食 (ランチパック×2個) ジュース	大和の森ハンバーグ キノコと温野菜の付け合わせ ご飯、みそ汁、漬物、デザート
8/6 (日)	〈朝のオープンサンド〉 パン・ハム・チーズ レタスとトマト 卵、果物、牛乳	携行食 (スティックライス×2個) ジュース	祭りの後の鮭のホイル焼き ミニミニ焼き肉、野菜の浅漬け ご飯、みそ汁、お菓子
8/7 (月)	〈爽やか日本の朝ご飯〉 焼き海苔・納豆・卵焼き ご飯、みそ汁、漬物、牛乳・果物	携行食 (スティックライス×2個) ジュース	スパゲッティ中戸川風 目玉焼きトッピング 鶏手羽肉入り野菜スープ デザート
8/8 (火)	〈ベーコンエッグ日本風〉 卵、ベーコン、ベイクドトマト ご飯、みそ汁、牛乳、果物	携行食 (ランチパック×2個) ジュース	〈名残りのポトフ〉 豚肉、鶏肉、野菜 ご飯、温野菜サラダ、デザート
8/9 (水)	〈撤営前の腹ごしらえ〉 パン、ソーセージ・チーズ 高萩名産のジャム? レタス・トマト、牛乳	※食材の仕入れ状況により、変更がある場合があります	

〈基本献立〉(君田舎営) (食材の仕入れ状況により変更になる場合があります)

	朝 食	昼 食	夕 食
8月5日(土) プログラム グランドオープン セレモニー			大和の森ハンバーグ 温野菜 ご飯、味噌汁 つけもの、デザート
8月6日(日) プログラム 茨城フェスティバル 茨城ナイト	オープンサンド、パン ハム・チーズ レタス・トマト ゆで卵、牛乳・果物	携行食 (スティックライス×2個) ジュース	豚丼 煮野菜 味噌汁 つけもの、デザート
8月7日(月) プログラム	焼き海苔・納豆・卵焼き つけもの ご飯、味噌汁 牛乳・果物	携行食 (ランチパック×2個) ジュース	鶏手羽肉の煮物 野菜炒め ご飯、味噌汁 つけもの、デザート
8月8日(火) プログラム 大集会 (閉会式)	スクランブルエッグ ベーコン ベイクドトマト ご飯、味噌汁 牛乳・果物	携行食 (スティックライス×2個) ジュース	

## ■ Facebookの運用について（大会広報班からのお願い）

NJT2017 では、参加隊のみなさんの視点から大会の情報を発信し、多くの方に「参加者の視点」を見てもらうことで、大会の意義やボーイスカウト運動への理解を深めるために、各参加隊にFacebook（FB）ページの活用と運用をお願いいたします。

以下をご参照のうえ、各隊での運用をお願いします。

### <開設運用期間>

大会期間中は最低限運用するものとし、その後の運用については各隊の裁量にゆだねます。

### <開設運用体制>

- ①自団あるいは隊ですでにFB ページを持っている場合は、大会期間中に積極的な運用をお願いします。特にボーイスカウトやベンチャースカウトが積極的に発信できるよう、団・隊の中でサポートをお願いいたします。
- ②FB ページを持っていない場合は、これを機に新しく開設していただき、大会の前後も含めた運用をお願いいたします。
- ③大会の公式FB も開設しているので、相互にシェアなどを行うことで情報の拡散を目指します。  
大会公式FB : <https://www.facebook.com/jamborette2017/>

※投稿いただく際には、必ず文末に「**#ジャンボレット**」をつけて発信してください。

大会公式FB および日本連盟FB で「シェア」し、情報を拡散いたします。

また、内容によっては、機関誌SCOUTINGの9月号に掲載する可能性があります。

### <想定される視聴者>

- ・参加隊スカウト保護者および関係者
- ・ボーイスカウト加盟員
- ・その他一般の方々

### <会場内のインフラ>

高萩スカウトフィールド内および君田小学校エリアは基本的にはインターネット環境がありません。不安定ですが、ソフトバンクのみ使用可能です。

つきましては、各参加隊FB での情報発信用として、広報班で一部エリアにインターネット環境を用意することを計画していますので、今後の情報は大会公式FB をご確認ください。

別ページ「フェイスブック運用手順」、「発信者ガイドライン」をご参照願います。

## N J T 2 0 1 7 各参加隊フェイスブック（F B）ページの運用手順について

今大会は、日ごろの団・隊での参加が基本となっていることから、参加隊のFB運用については以下の2通りを想定しています。

### **1. すでに自団または隊でFBのページを所有している場合**

- ・N J Tに参加する指導者が管理人（投稿の権限）となっていない場合は、大会参加前に管理人になっていただくようお願いいたします。
- ・可能であれば、大会期間中のみ「プロフィールアイコン」を変えるなど、特別感を出していただけると、より保護者さまなどの目に留まりやすくなります。

### **2. FBページを所有していないので、新規に作成する場合**

- ・FBページを作成するためには、個人がFBをやっている必要があります。まずは個人アカウントの作成をお願いいたします。（参照：<https://infinityakira-wp.com/sns/facebook/facebooknewaccount/>）
- ・個人アカウントがあれば誰でも簡単にFBページを作ることができます。（参照：<https://f-navigation.jp/manual/pages/126/>）

大会としての運用方法

- ・フェイスブックは「いいね！」や「シェア」を通じて、交流関係のある多くの方々に情報が広げられていきます。参加する各隊の動きがスカウト関係者のネットワークを通じて広く社会に伝播していくよう、ぜひ積極的な運用をお願いします。
- ・各隊のページ掲載情報は大会公式FBでも共有され、内容によって日本連盟公式FB上でも随時紹介されます。（イメージ：参加隊が情報発信→大会FBでシェア→日本連盟FBでシェア）

投稿時のお願い

- ・投稿時には必ず文末に「**#ジャンボレット**」をつけて発信をお願いします。
- ※この「#（ハッシュタグ）」がないと、各参加隊からの情報発信を大会公式FBで見つけるのが困難となり、シェアができません。

## N J T 2 0 1 7 参加隊Facebook 発信ガイドライン

大会中での発信については、以下のガイドラインを参照の上、運用をお願いします。

運用期間	原則は大会期間中
運用体制	参加隊隊長の指導のもと、主に各参加隊のスカウトが投稿
想定される視聴者	参加隊スカウト保護者および関係者、ボーイスカウト加盟員、その他一般
掲載する内容	事前段階 参加隊の紹介（スカウト、地域の特色、活動内容など） 参加隊準備訓練の様子 参加に向けた期待・抱負など
	<u>大会中</u> プログラム参加の様子、 班炊事の様子、 交流の様子 など
	<u>大会後</u> 参加隊の解団式、 大会の感想 など

掲載ガイドライン以下のガイドラインに沿って記事を掲載します。

1. 状況や出来事についてそのとき感じたことを表現する。  
例：参加隊は無事会場に到着し、受付を済ませました。  
いよいよジャンボレットが始まります。身が引き締まる思いです。
2. 不測の事態がおきても責任追及は控える。  
例：驚いた、困った、なんとかなった、慌てたなど
3. 前向きな発信を心がける。  
よい例：すばらしい、美しい、たのしい、おいしいなど  
直す例：遅い→ゆったりとしたペース おもしろくない→関心がない
4. 個人に関わる情報は掲載しない（氏名など）
5. 大会期間中は大会のスケジュールに基づき、起床から就寝の時間内で投稿する。
6. 掲載記事へのコメントへの返信については相手にどのように伝わるかよく考え、隊長の確認のアドバイスを得て行う。
7. 写真を積極的に掲載する。（以下、写真ガイドライン参照）
8. 隊長の確認を経て、掲載を行う。

### 写真ガイドライン

1. 基本的に自身が撮影した画像を使う。
2. 個人に関わる情報は避ける。（名札など）
3. ひと中心に撮影し、モノや建物だけの写真は控えめに。
4. スカウトらしい姿を撮影する。（ネックチーフ着用等スカウトの活動とわかるように）
5. ありのままの様子を撮影する。（やらせ、ポーズなどは控える）
6. 協力・冒険・可能性など、ポジティブな印象を撮影する。
7. スカウトらしくない写真は避ける。（だらしない服装、退屈そうな様子など）
8. バランスよく男女を取り入れる。
9. 誰かを傷つけるような写真は掲載しない。
10. 当然のことであるが公序良俗に反するような写真は掲載しない。

以上



## V. 注意事項

### ■健康管理

参加者は出発まで規則正しい生活をおくり、体調を整えておきましょう。期間中は基本日課を守り、節度のある生活をおくりましょう。食事・睡眠・排泄・着替え・手洗い・洗顔等の生活の基本を身に付け、健康に留意した快適な生活環境の保持が大切です。

場外の病院での診察治療費は自己負担となるため、参加者は健康保険証を必ず持参しましょう。健康保険証の原本は隊指導者か本人がカバン等に入れて紛失しないように保管し、健康保険証のコピーを参加カードのケースの中に入れて、常に携帯します。

#### 〈応急処置の備え〉

参加者の傷病に備え、救護所の設置や外部医療機関の連携を準備しますが、傷病に際しては参加者自身または参加隊において必要最小限の応急処置を行う必要があります。

内服薬、外用薬ともに指導者の判断での投薬は原則として行わないでください。参加者は各自、持病の治療薬、風邪薬、虫除け薬（ブヨにも効く成分の入ったもの）、虫刺され薬、生理用品等を持参し、自己判断で使用できるようにしておいてください。BVSについては、必要な医薬品を保護者が持参し、保護者の判断で使用することを基本とします。

参加隊においては、スカウトの既往歴・内服薬・アレルギー等の情報の整理、日々の体調管理や活動状況の把握が重要です。また、応急処置の目安としては、ボーイスカウト救急法講習会で指導しているレベルまでは各自で行う心構えを持ちましょう。

安全管理担当指導者は各参加隊に1セット以上、救急箱を用意してください。セットの例を以下に挙げます。原則として薬品は各個人が自分に合ったものを用意し、救急箱には入れません。

- 応急絆創膏（キズパワーパッドなど） 大小各種
- ラップまたは創部用ドレッシングテープ
- 滅菌ガーゼ 大小各種
- 包帯（伸縮性のものがベター） 大小各種
- 包帯止めまたは固定用テープ
- テーピング用テープ
- 三角巾 2枚以上
- 綿棒
- ペットボトル水 500ml 1本以上（洗浄・飲用）
- 体温計（水銀式体温計不可。必要なものは電池交換しておくこと）
- ピンセット、毛抜き
- 爪切り
- ハサミ
- ビニール袋
- プラスティック手袋
- 手指消毒用アルコール
- 懐中電灯（ペンライト）および予備
- 使用記録ノート・筆記具
- ポイズンリムーバー

### ■安全管理

#### 〈周囲の状況の観察〉

- 生活、活動する場所をよく観察する。活動地域の地形、建物の階段や通路の段差、ガラス窓の状況、ドアの開き方、人の動き、車の動きなどよく観察し、対処の方法を考えておきましょう。
- 危険と思われる箇所や用具については、そのままにせず、修復するか大会本部に通報します。また、生活区域では整理・整頓に心掛けましょう。
- 会場外での活動（場外プログラムや会期前後の移動等）では、交通安全に十分に注意しましょう。会場内

や周辺においても大会業務や一般の車両が往来するので注意が必要です。

- バスや電車等の乗降に際しては特に注意が必要です。
- 夜間の行動時には懐中電灯を携行しましょう。

#### 〈正しい用具の使用〉

- 設営時の用具の使用は、平素の訓練の成果を示すよい機会であることを念頭において行います。
- ナイフ等の刃物の扱い方の安全管理を徹底し、刃物による傷を負わないように特に注意しましょう。ケガは楽しい活動の妨げになることを認識してください。特に刃物の携行については必要な時だけの携行とし、移動時はザック等に入れます。

#### 〈食中毒の防止〉：食中毒予防の3原則

食中毒の大部分は細菌によるもので、食中毒を防ぐには、次の3つのことに注意します。

- 清潔の原則(食中毒菌をつけない)
- 温度の原則(食中毒菌を殺す)
- 迅速の原則(食中毒菌を増やさない)

この3原則をもとに「食品の保存」から「残った食品」までについて、食中毒を予防するための4つのポイントを守ります。

##### ① 食べ物を保存するとき

配給された弁当は、腐敗や変質を防止するために、一時保管場所にはフライ等を設置して直射日光や雨があたらないようにします。

##### ② 食事をするとき

(ア) 食卓につく前に手を洗いましょう。

(イ) 清潔な手で、清潔な箸等を使い、食事をとります。

(ウ) 少しでも怪しいと思ったら、口に入れず捨てます。

(食材が変質したり、味が変わっていたりした場合には、直ちに食事を中止して大会本部に通報します)

(エ) 生水は飲まない。

##### ③ 食べ物が残ったとき

残った食品は、できる限り廃棄します。

##### ④ 持参したコップ・箸・フォーク・スプーン等は使用したら洗い、清潔に保管します。

#### 〈有害(毒)動植物等の被害防止〉

今大会の会場で想定される有害(毒)動植物等による危険は、敷地内外の森や藪で、イノシシとの遭遇、毒蛇に噛まれる、ハチに刺される、ウルシに触れかぶれる等があります。その回避・対処方法としては

- 有害動物(クマ、イノシシ、野犬、ハチ等)に出会ったときは、急に逃げ出したり、威嚇等の刺激を与えたりせず、遠ざかります。有害動物、またはその痕跡(足跡、糞等)を発見した場合は直ちに大会本部へ通報します。
- 蛇類にかまれた場合は、毒の拡がりを避けるために、安静の保持と局所を清潔に保つように心がけ、傷より心臓に近い部分を縛り、毒が全身に回らないようにします。毒を口で吸い取ったりせず、直ちに大会本部に通報します。
- 肌の露出面をできる限り少なくするため、長袖、長ズボンで活動します。特にハチは黒い物や動く物を攻撃の目標にする習性があるので注意が必要です。
- 二次災害を避けるため、救助者の安全確保を必ず確認します。
- ハチに刺された場合は、以前ハチに刺された経験があるかどうかを確認し、ショック症状が見られる場合は直ちに大会本部へ通報します。
- ジャンボリー等の過去の治療件数によると、ブヨ、蚊、ハチ等による被害が多く見られます。状況に適した長袖、長ズボン等の服装と初期治療(石鹼水と流水で皮膚を充分に洗浄し、冷湿布を施す)によって被害の防止と症状の緩和に心掛けます。特に、今大会の会場においてブヨの被害が報告されているので、あらゆる害虫を想定し、ポイズンリムーバーやステロイド軟膏と呼ばれる副腎皮質ホルモン含有軟膏の準備等の対策を講じましょう。

#### 〈火災防止〉

- 野営地で火気を取り扱うときは、火災発生の予防に万全の注意を払い、周囲に燃えやすいものが無いか確

認し、消火用の水を備えます。

- 宿泊室内、テント内での裸火の使用を禁止します。テント内での照明については、電池等を使用した灯火を使用します。
- 花火については、一切持ち込みません。
- 喫煙については、指定された場所で喫煙し、それ以外では喫煙しません。
- 施設全体の配置を把握し、特に屋内では消火栓、消火器、非常口の位置を確認します。
- 火災が発生した場合は、直ちに周囲に伝えるとともに応急処置（消火）に努め、大会本部に急報します。

#### 〈ごみ処理〉

- 大会には予め不要なものは持ち込まないよう配慮し、残材やごみは最小限にします。
- 会期中は生活環境を良好に保つために、各活動サービス部の指示に従い、ごみを分別して指定された場所に集積します。

#### 〈共同使用施設〉

- 会場内の水道、シャワー場、便所等は共同で使用するので、お互いに清潔に使用するよう心掛けましょう。

#### 〈使用が許可されていない場所への立ち入り禁止〉

- 会場の各施設で、N J T 2 0 1 7 の使用地域として許可を受けていない場所には立ち入りません。

#### 〈不審者・不審物〉

- 会場内および周辺で不審者・不審物を発見した場合には、大会本部に通報します。

### ■天候・地震等への対策

#### 〈熱中症・日焼けの防止〉

熱射病（日射病）、熱疲労、熱けいれんを総称し、熱中症といい、いずれも、高温環境下に長時間立っていたり、作業していたりするときに起こり、体温調節や血液の流れが阻害され、熱が発散せず、いわゆる「うつ熱」と水分および塩分の欠乏が原因です。日常よく出会う日射病は、頭部または頸部に長時間、直射日光を受けた場合に起こります。

また、過度の日焼けは体力を消耗し、日射病や熱傷を起こし、最悪の場合は入院加療が必要な場合があります。晴天時は当然、曇りでも紫外線は強く、油断していると、すぐに重症になる場合があります。

隊サイト内にフライやタープを張り日陰を確保し、テント内の換気に注意するとともに、次の事項に留意しましょう。

- 首筋や背中を直接日光にさらさないよう、作業帽と服装に注意します。
- 炎天下での作業にさいしては、適時、日陰での小休止、水分、塩分の補給に配慮します。
- 日課に基づき、食事と睡眠を十分にとります。

#### 〈雷対策〉

落雷の持つ巨大なエネルギーからみれば、人間の絶縁保護作用は皆無に等しく、人への落雷は、金属類を身に付けているかいないにかかわらず、人そのものが電流の良導体であることを理解してください。また、落雷は金属、非金属にかかわらず、高く突き出ているものに落ちやすいといわれています。

これらのことから、雷が発生した場合には次の事項に留意しましょう。

- 雲が接近して大粒の雨がともなうときは、雷雲がすぐ頭上にあります。大粒の雨は、ヒョウやアラレになりそこねたもので、落雷直前を意味しますので、直ちに安全地帯に退避します。
- 雷雲の進行方向とは逆の方向の山陰や、稜線より低い森林地帯に退避します。屋根、水辺、広場、高い木の真下は危険です。
- 高いポールや樹木（樹木の場合は、枝先・葉先）から必ず4 m以上離れます。4 m以上の距離をとらず、また、木の近くに立っていることは、平地に立っているよりも危険をとまないとします。ポールや樹木が4 m以上の高さの時は、その根元から4 m以内の範囲で、姿勢を低くしてしゃがみます（頂点を45度の仰角でみる範囲に入る）。なお、送電線や配電線の高さの2倍幅の帯状域内も保護範囲となります。
- 密集して歩くのは危険です。また、テント内でも密集せず、テントの支柱や屋外のポールからもなるべく離れましょう。

- 退避中の避雷姿勢は、両足を抱え込むようにしてしゃがみ、周辺の物体よりも頭を低くします（頭部付近の電位を低くする）。
- 被害を小さくするために、頭部や胸（心臓近く）から上には絶対に金属類をつけないでください。ヘアピン、バッジ、眼鏡、ネックレス、ピアス、腕時計等ははずし、ズボンのポケット等に入れます。雨が降っていても傘はさしません。なお、金属類をはずしても完全に安全になったとはいえません。むしろ腕などに金属類をつけていることによって人体表面に沿った放電を起こしやすく、体内方面への電流の流れを変え、身体の外側方向に導く働きをすることもあります。

#### 〈風雨対策〉

- 雨に備え、キャンプサイトを設営するときから地形と水路をよく確認します。
- テント等の張り綱は、気象の変化に対して絶えず張り具合を調整します。
- 非常の場合に備えて個人装備品を整理し、濡れないように配慮しましょう。
- 台風や豪雨等によって屋外での活動が困難になった場合、危険が予想される場合は、スカウトの安全を確保すると同時に大会本部に連絡し、その指示に従って行動します。
- 台風の接近や天候の悪化について、大会本部は参加者へ注意事項、プログラムの予定などについて案内します。

#### 〈地震〉

地震については、予測が困難ですが、特に屋内で地震が発生した際には、火気を使用している場合は直ちに消火し、机やベッド等の下に入り落下物を防ぎます。また、ロッカーや棚等から離れた場所に身を移すとともに、電灯やガラス戸に近づかないようにしましょう。

#### 〈緊急待避〉

- 運営本部長は、台風や豪雨等によって野営生活が困難であると判断した場合に、速やかに大会長に連絡し、大会長の決定に基づき退避命令を発令します。
- 退避の指示を受けた参加隊は、時間の許す限りキャンプサイトを整理し、一部の指導者が残留し事後の監視を行います。
- 退避する参加隊は、寝具、個人携行品を取りまとめ、緊急集合場所に移動します。
- 各活動サービス部は、退避者およびその退避先を把握して、運営本部と連携します。

### ■ 事故等への通報

事件や事故への対応、再発防止のために参加者が次のような危険や不足の事態に遭遇・目撃した場合には、速やかに大会本部へ通報してください。

- 会場内で危険箇所や、施設・設備の故障を発見した場合
- 不審者・不審物を目撃した場合
- 事件・事故、火災等を目撃した場合
- 急病人・ケガ人を目撃した場合
- 有害（毒）な動植物やその痕跡を目撃した場合
- 食材の腐敗や飲料水の異常を感じた場合
- ルール違反の行動をしている参加者を目撃した場合

#### 〈大会本部への連絡先〉

高萩スカウトフィールド 0293-44-3551

#### 〈外部への連絡〉

警察や消防等の外部協力機関への連絡は、大会本部を通じて行うことを基本としますが、会場から離れた場所で事故に遭遇した場合や、緊急を要する事故や急病の場合には、参加者自身で110番または119番通報することもあります。その場合には、警察や消防との処置が済みしだい、直ちに大会本部へ通報してください。

## VI. 指導者・保護者の皆様へ

### ■保険の加入

#### 1. 保険の概要

日本連盟では、「賠償責任保険」、「そなえよつねに共済（加盟員）」に加えて、加盟員以外からの参加については、「国内旅行傷害保険」を付保します。

#### 2. 保険の内容

##### (1) 参加者自身が急激かつ偶然な外来の事故でケガをした場合

###### ①そなえよつねに共済（加盟員）

保険金額 被保険者1人につき

死亡補償 2,000万円

後遺障害補償 2,000万円～90万円

入院補償 一日4,000円

手術補償 60,000円

通院補償 一日2,000円

※死亡補償 …事故発生の日から180日以内の死亡

後遺障害補償 …障害の程度により

入院補償 …事故発生の日から180日を限度

###### ②国内旅行傷害保険（一般参加者）

保険金額 被保険者1人につき

死亡保険金 1,000万円

後遺障害保険金 1,000万円～60万円

入院保険金 一日4,000円

※死亡保険金…事故の日から180日以内にそのケガがもとで死亡したとき

後遺障害保険金…事故の日から180日以内にそのケガがもとで後遺障害が生じたとき

入院保険金…（入院の場合）生活機能または業務能力の減失をきたし、かつ、入院して医師の治療を受けたとき。事故の日から180日を限度。治療のための通院は対象とはなりません。

保険対象期間 大会参加期間

##### (2) 過失により第三者を死傷させた場合や第三者の財物を損壊させた場合

①対人賠償補償 保険金額 1人1億円 1事故5億円

②対物賠償補償 保険金額 1事故 500万円

補償の限度額内の範囲で支払われます。

そなえよつねに共済および賠償責任保険の詳細は、日本連盟ホームページ (<http://www.scout.or.jp/kyosai/>) をご参照ください。

### ■個人情報の取り扱いと写真などの撮影について

大会への参加申込等によって得た個人情報は、大会の参加者名簿・参加者データの作成、各部サービス・活動情報・安全管理等に関する情報提供、保険加入に利用します。

個人情報の保全・安全管理につきましては、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

また、期間中に記録映像、ホームページ、スカウティング誌、各種パンフレット等、大会の記録やボーイスカウト運動普及・振興を目的として写真・映像の撮影を行います。写真・映像の使用に際して、ご理解・ご協力のほどよろしく願います。

### ■大会本部の連絡先

大会期間中はレンタル携帯電話が大会本部に設置され、会場に連絡することができます。ただし、大会の業務に使用していますので、

◇会場または場外プログラムで事故等が発生した場合

◇ご家庭から参加者へ緊急の連絡が必要な場合 など

「緊急時」の連絡のみの使用に限定します。緊急時以外の連絡は控えてください。



公益財団法人

# ボーイスカウト日本連盟

〒113-8517 東京都文京区本郷 1-34-3

電話 03(5805)2634

ファクシミリ 03(5805)2908

E-mail program@scout.or.jp

インターネットホームページ

URL : <http://www.scout.or.jp/>